

これなら安心おまかせ  
“できる”リフォーム事例

BEFORE  
AFTER

事例 **3**  
LDK

エリア  
福岡県  
遠賀町

## 純和室がリビングに変身 真似したいクローゼット

7歳と5歳のお子さんをもうつFさんファミリー。「それぞれ独立した部屋をもたせよう」と、上のお嬢さんが小学生になったのを機にリフォームしました。寝室だった2階をそのまま子供部屋へスイッチ。今回のリフォームは寝室を新たに設けることを中心に1階を全面改装したものです。

施工前の1階は、台所と3つの和室続き。鴨居や床の間もある昔ながらの日本家で、でも和室続き、といっても部屋と部屋の間には部壁があり、何かと使いづらかったそうです。「親戚などお客さんが大勢見えたとときは使いますが、それ以外に和室で過ごすことはなかったですね」と奥様。調べたところ、問題の壁は取り除いても耐震性に影響がないことが判明。よって壁を取り払い、2つの和室をつなげてリビングダイニングに、残りの和室を寝室にしました。

Fさん宅は収納スペースにも注目です。寝室のクローゼットには高さが調節できるパイプハンガー、スライドできる棚など機能性を重視したものを導入。スーツが多いご主人、ワンピースが多い奥様、ライフスタイルにあわせて使い勝手がよいように工夫されています。洋服も小物もすべて収納できるため、衣替えの必要もありません。このアイデア、ぜひ活かしてみたいですね。

# 和室を2間つなげてLDKに 収納力抜群のクローゼットも新設



▲閉鎖的だった和室続きのリビングが、欲しかったダイニングと使いやすいキッチンがひとつになった大空間に。



**BEFORE**  
ほとんど利用することがなかった和室。床の間と押入れがある昔ながらの日本家屋の造り。縁側がある分、広い印象。



**AFTER**  
夫妻の寝室にリフォーム。床の間と押入れがクローゼットに変身。棚の仕切り板は収納物にあわせて動かせる。



**BEFORE**  
出入口が台所側にしかなかったのと、和室と和室の間の壁が障害となって使い勝手の悪い間取りだった。



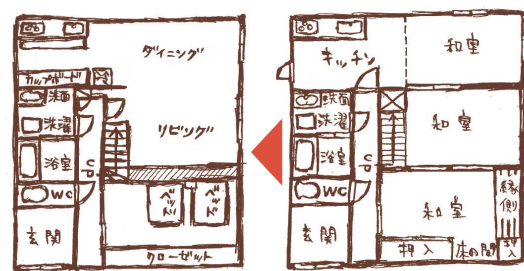
**AFTER**  
和室をつなげて2間続きのリビングダイニングが完成。出入口の位置は使いやすい位置に変更。階段下の空間は収納棚になった。



**BEFORE**  
出窓がある、明るくゆとりのあるキッチン。勝手口もあった。壁に貼られた赤いタイルは購入時からのもの。



**AFTER**  
脱衣所を拡げたため、台所スペースは少し縮小。システムキッチンを入れた。



**AFTER**                      **BEFORE**

**リフォームのポイント**  
ポイントは和室2間を続きにして、リビングダイニングにしたこと。鴨居や間の壁を取り払うことで、開放感いっぱい、くつろぎ空間が生まれました。同時に狭かった脱衣所のスペースも拡大して確保。クローゼットができて、収納力は2倍以上になりました。

## 担当営業から ひとこと

細かな希望も反映させたい  
Fさん邸では相談しながらひとつずつ決めていきました。特にクローゼットは収納するものを正確に把握した上で制作しているため、おふたりにあった使いやすいものになっていくと思います。脱衣所の改装も、入口にはみ出していたタンスが上手く納まるような設計にしました。リフォームの利点はより快適な家に生まれ変わること。細かなことまで希望を伺うのが大切ですね。

**リフォーム前はこんな家でした**

- 寝室を新たに造りたい
- ほとんど使わない部屋がある
- 開放感がない
- 脱衣所が狭い

**DATA**

- 築年数 ..... 戸建て築15年
- 工期 ..... 1.5ヶ月
- 施工面積 ..... 60㎡ (18坪)
- 家族構成 ..... 夫、妻、長女、次女

**リフォーム費用の内訳(例)**

- 撤去工事 ..... 180,000円
- 建築工事 ..... 1,450,000円
- 内装工事 ..... 220,000円
- 水道・設備工事(材料工賃共) 1,700,000円
- 電気工事(分電盤取替含む・材料工賃共) 425,000円
- 廃材処分及び諸経費 ..... 350,000円
- その他 ..... 625,000円

**総額 495.00万円**